

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	京都廣学館高等学校（全日制課程）
所在地	京都府相楽郡精華町下狛中垣内48
電話番号	0774-93-0518

<p>(1)</p> <p>建学の精神</p>	<p>・教育理念 『人間の能力は生まれつきのもではなく、その人の努力によって開発され、無限に伸ばされる。』</p> <p>・学園訓『愛・信・敬』 「他人（ひと）を愛し、他人を信頼し、他人を尊敬する、人間（ひと）に私はなりたい。他人から愛され、他人から信頼され、他人から尊敬される 人間に私はなりたい。」</p> <p>・教育の目的 『愛情と信頼と尊敬に充ちた教育を通じて、個性を伸ばし、能力を開発し、自立と向上心ならびに互助協力の精神を培わせ、徳・体・智の調和のとれた人格の形成を図り、平和で民主的な国家及び社会に貢献できる人間を育成することを目指している。』</p>																																										
<p>(2)</p> <p>本校の特色及び将来展望</p>	<p>本校は、関西文化学術研究都市のエリア内に位置し、生徒たちは自然に恵まれた教育環境の中で、勉学、クラブ活動、学校行事、ボランティア活動などに積極的に取り組み、自主性、協調性を培っている。また、正課である少林寺拳法と坐禅を通して、建学の精神を前面に押し出し、生徒一人ひとりが自分の可能性を信じて自分を磨き、自分の良さを伸ばして「生きる力」を育むことを目指している。</p> <p>コースは「ジェネラル」と「アドバンス」を設け、それぞれのコースにおいて、生徒の個性や能力の伸長を図り、一人ひとりを大切に、丁寧な指導を行うことにより、生徒の希望する進路を実現させる。</p>																																										
<p>(3)</p> <p>・令和2年度納付金</p> <p>※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。</p> <p>・今回改定 あり <u>なし</u></p> <p>・前回改定 平成 21 年度</p>	<table border="1" data-bbox="587 869 1426 1182"> <tr> <td>【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費 (入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td>考査料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>100,000</td> <td>50,000</td> <td>540,000</td> <td>96,000</td> <td>636,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>【2年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>540,000</td> <td>96,000</td> <td>636,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【3年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>540,000</td> <td>96,000</td> <td>636,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>※施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、教育協力会、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考査料		100,000	50,000	540,000	96,000	636,000	20,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					540,000	96,000	636,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					540,000	96,000	636,000	
【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考査料																																					
	100,000	50,000	540,000	96,000	636,000	20,000																																					
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			540,000	96,000	636,000																																						
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			540,000	96,000	636,000																																						
<p>・今後の納付金に対する考え方</p>	<p>納付金は出来る限り値上げせず据え置きする。</p> <p>きびしい環境下において、本学園が果たすべき教育を実施するため、施設設備の補修改修整備を進めるとともに、財政基盤の安定のため、合理化、効率化を進め、人件費及び諸経費を見直し支出を抑制するよう取り組むことにより、据え置くこととし、少しでもより良い教育環境を提供するために充当したい。</p>																																										
<p>(4)</p> <p>教育内容、施設整備の改善・拡充等の状況</p>	<p>教育内容については、2コース制で、英語、数学においては、生徒の能力に応じて習熟度別授業を展開して、学力の伸長を図っている。また希望校合格のための学力向上、専門学校の出前授業、職業教育の充実等、生徒の希望する進路の実現を図る。</p> <p>施設面については、①ビッグパッド・アイパッドの導入等、ICT教育の推進 ②非常食・飲料水の備蓄や、防災対策の実施。 ③防犯カメラを設置。④食堂の厨房等、衛生面の向上。⑤体育館の空調設備を整備し、熱中症対策を行った。</p> <p>安全で安心な環境整備を行なう。</p>																																										
<p>(5)</p> <p>令和2年度の保護者負担軽減策及び考え方</p>	<p>本校の授業料等納付金は、京都府の支援制度に定める上限額以内であり、当学園の「授業料等減免に関する規程」に則り、京都府の「あんしん修学支援制度」の対象となる保護者の負担軽減に積極的に取り組んでいる。今後も授業料等の値上げを据え置き保護者の負担軽減に努める。</p> <p>その他、学校独自の奨学金制度は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学業奨学生 ・クラブ奨学生 ・兄弟姉妹等在籍支援（兄弟姉妹等が本校及び系列校に在籍している者） ・卒業生子弟等支援（親及び兄弟姉妹が本校及び系列校を卒業している者） ・経済的理由による支援（入学後に保護者が死亡又は長期傷病の者、災害の罹災者） 																																										
<p>(6)</p> <p>今後5年程度の保護者負担軽減計画</p>	<p>学園の中期計画に基づき、教育面では特に、「建学の精神に基づいた教育の具現化を図る。」「教育内容・教育設備の充実を図る。」また、財政面では「財務状況の健全化を図る。」ことを重点項目として取り組む。</p> <p>以上の取り組みに努力し、厳しい状況下であっても可能な限り、保護者負担軽減に取り組む。</p>																																										